

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
1 小・中学校給食費の無償化をしない理由	<p>政府は「異次元の少子化対策」の一環として、小中学校給食費の無償化の検討を始めていますが、県内全35市町村に照会したところ、政府に先行する形で令和5年度での完全学校給食無償化が10市町村、一部無償化が4市町となっており、県内全市町村の40%が実施しています。</p> <p>本件に関し、令和5年3月定例会でその重要性、必要性について一般質問しましたが、町長は「昨今の社会情勢等を踏まえての提案の重要性は認識しつつ、給食費に限らない対応策も一つとして今後教育委員会と議論していきます」と答弁されています。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 小・中学校給食費を無償化した場合、一般財源から支出する小・中学校別の人数と金額は。</p> <p>(2) 令和3年度末の財政調整基金残高は。また、当該基金から支出することに何か問題はありますか。</p> <p>(3) 町執行部は、「給食費に限らない対応策も一つとして教育委員会と議論していく」とのことでしたが、結論は出ましたか。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
2 小・中学校交通見守隊の責任範囲	<p>春の交通安全運動が全国的に実施されましたが、</p> <p>本町は県警本部長から令和4年8月22日に交通死亡事故ゼロ2500日で褒状を受賞されました。</p> <p>永年にわたる関係各位のご尽力に対し敬意と感謝を申し上げます。</p> <p>震災後、本町では朝夕の児童・生徒の登下校の際に保護者、区民、有志の方々が「見守り隊」のジャンパーを着てボランティアとして交通安全のため協力しています。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 町内の見守り隊の数と参加人数は。</p> <p>(2) ボランティアの任命権者は誰ですか。</p> <p>(3) 仮に登下校の際、児童・生徒が交通事故等に遭った場合の責任は誰がとるのですか。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
3 公園に「トイレ」は絶対に必要	<p>(1) 女川運動公園内に2か所あるトイレのうち展望台脇の1か所は撤去され、庭球場脇のトイレは半年以上前から故障修理のため使用不能となつており、5月13日にサッカー等の試合に訪れた子供たち、保護者、応援団等の町外関係者から失笑され恥ずかしい思いをしました。現状はどのようになっていますか。</p> <p>(2) 鷲神地域住民の交流の場所、ラジオ体操場であり、また、来町した観光客等も訪れる「大道つきやま公園」にはトイレがありません。</p> <p>公園にトイレは絶対に必要な施設だと思いますが、公園へのトイレ設置について見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>